

(事業報告書様式 1)

1 施設概要

公園名	小菅ヶ谷北公園
所在地	栄区小菅ヶ谷四丁目 31 番ほか
公園面積、公園種別	約 12.7ha 風致公園
主な施設	管理棟、炊事棟、トイレ、デッキ、バーベキュー場、駐車場等
特徴	公園周辺は宅地開発が進んでおり、北西の舞岡公園と隣接し、横浜市緑の七大拠点に位置付けられる舞岡・野庭の緑地帯の一部。横浜の典型的な谷戸地形が残っており、標高差 60m の起伏ある地形。2009 年 (H21) 6 月に自然観察ゾーンが開園、2014 年(H26)には、駐車場、バーベキュー 広場を含む利用拠点ゾーン、散策の森を開園した。
公園開園日	2009(H21)年 6 月 12 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	奈良・生駒植木共同事業体
代表者名	奈良造園土木株式会社
所在地	港北区新横浜 1 丁目 13-3
指定管理期間	2023(R5) 年 4 月～2028(R10)年 3 月
現指定管理者管理運営開始日	2014(H26)年 4 月 1 日

(事業報告書様式 2)

1 管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告

本年度の基本的な管理運営方針

- ・里山に関して、丁寧な管理やイベントなどを通して、幅広い層への周知活動ができた。
- ・障がい者団体等と連携しソーシャルインクルージョンの取組を積極的に実施した。

運營業務の実施計画・取組

- ・市民参加型の里山体験プログラムを行う事で、実際に体験し、楽しみながら自然と触れ合うことで、里山に関する魅力や大切さを周知できた。
- ・障がい者団体と連携し、屋内展示や自然観察会など実施できた。その他、活動の場の提供として就労支援や植栽管理を依頼、実施した。

管理運営体制、人員の配置

- ・所長、副所長を責任者クラスとして、原則 1 名は出勤し、当日の統括業務を実施。
- ・本部、現場間の意思疎通の強化や、職員会議の定期開催を行い、現場の問題や課題についての協議や情報共有を実施：JV 会議月 1 回、職員ミーティング月 1 回

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告

利用者サービスの向上・利用促進策

- ・屋内展示の設置。昆虫や蝶の標本や木の年輪など展示し、障がい者や身体的に移動が困難な方でも山頂や森に行かずに楽しめるように設置。

広報・プロモーションの取組

- ・毎月公園便りを発行し、レストハウスや区役所に掲示。HP のリニューアル実施。

市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

- ・地域人材育成として、近隣小学校の低学年を対象に緑育を行った。
- ・東京農工大の生徒と共にカエルの調査を開始した。情報共有など実施。

災害時の緊急対応

- ・豪雨や台風の発生時期などはラジオやインターネットで情報を取得し、万一来に備え準備した。

安全対策・防犯対策

- ・AED の設置・運用：小児兼用を設置。職員全員が普通救命救急を受講。
- ・熱中症の予防策：注意喚起、熱中症アラートの掲示、緑のカーテンの設置。

苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・苦情対応：その場で解決できる苦情は現地職員が解決。落ち着いて丁寧に対応した。

本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- ・雨水の再利用、発生木(イベント材料や玩具作り)の再利用を実施。

個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- ・個人情報取扱いマニュアルを用いて、全職員への周知徹底を行った。
- ・個人情報保護に関する物理的対策（保管・破棄等）：金庫の施錠、データ移動制限、アクセス制限、PC のセキュリティ設定、シュレッダー処理等を徹底した。

3 維持管理（事業計画書様式 4）の報告

公園の維持管理の基本方針

- ・維持管理水準書に即して、「日常点検」と共に「定期又は法定の点検」を実施。
- ・本公園の特性や利用状況を考慮した「きめ細やかな点検」を実施。

公園施設・設備の維持管理

- ・日常点検：不具合等の早期発見・対処に努める事で、事故の未然防止や長期的な管理コスト節減につなげた。

公園施設・設備の修繕計画

- ・年 1 回、市が定める「施設管理者点検」では、園内の全施設を各構成団体の本部職員及び、現地スタッフにより、普段は立ち入らない箇所（管理棟の屋上等）も含め、隈なく点検を実施。

樹木・植栽等の管理

- ・樹木医による、定期巡視を実施。（危険要因の低減化）

巡視・清掃

- ・ハザードマップも踏まえて、毎日既定の巡視ルートに沿って巡視を実施。
- ・美観と衛生を意識した清掃を行う。特に頻繁に使用されるトイレの美観維持に努めた。

（事業報告書様式 3）

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当該当なし。
- 2 令和 5 年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入）

月別	公園の利用人数	備考
4月	3,400	
5月	3,700	
6月	3,160	
7月	3,500	
8月	3,200	
9月	2,730	
10月	3,450	
11月	3,260	
12月	2,460	
1月	2,250	
2月	2,290	
3月	2,880	
年間合計	36,280	

小菅ヶ谷北公園 令和 5 年度 事業報告書

(事業報告書様式 4)

令和 5 年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
2023/4/14	トイレ配管交換	¥92,000	株式会社戸塚工業所
2023/5/8	自然観察ゾーントイレ配管交換	¥86,000	株式会社戸塚工業所
2023/5/12	事務所前水飲み場補修	¥16,500	株式会社戸塚工業所
2023/6/7	杉林階段水路の設置	¥52,000	直営
2023/12/21	カエル池手摺り研磨	¥110,000	直営
2023/12/23	事務所屋根亀裂補修	¥60,000	直営
2024/1/11～19	散策の森ゾーンベンチテーブル研磨 塗装	¥240,000	直営
2024/1/17	自然観察ゾーンテーブル板交換	¥70,000	直営
2024/3/1～8	自然観察ゾーン踏板交換	¥380,000	直営
2024/3/6～7	利用拠点ゾーンテーブル板交換	¥130,000	直営
2024/3/15～19	自然観察ゾーンテーブルベンチ板交 換	¥150,000	直営
2024/3/29	利用拠点ゾーン擬木柵交換	¥60,000	直営
2024/3/25～31	展望広場擬木柵交換	¥260,000	直営
修繕費累計		¥1,706,500	

(事業報告書様式 5)

令和 5 年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

月	日	内 容	対 応
5	1	拠点ゾーン西口前の住民より、畑用水の出方が悪いとの連絡がありました。	一緒に畑用の柵を確認しました。その後水路や柵周りの搔堀実施しました。
5	27	女性よりハンノキ周りの水路を止めて欲しいと連絡がありました。ミドリシジミがいなくなるとの事です。	ミドリシジミだけではなく色々な生物、植物を考えて管理していることを説明しました。
9	10	男性から「売店でカードを使えるようにして欲しい」と要望がありました。	検討させていただきます。
9	13	男の子より「自然観察ゾーンの男子トイレも洋式にして欲しい。和式じゃ出来ない」と要望がありました。	要望として市に報告します。
10	14	近隣住民の方より公園側から擬木柵を超えてるクズを除去して欲しいと連絡が南部公園緑地にありました。	指摘場所を確認。10/15(日)に擬木柵から出ているツル、枝、草を除去。水路に切り株が落ちていたので10/22(日)に除去しました。
10	20	南部公園緑地より連絡があり「BBQ広場芝生にシートを敷いて食事をされていた方がBBQをしている方に文句を言われた」との事です。	BBQ予約センターにも同様の連絡があり、お話を聞いて対応。改善に努めてまいりますということで納得して頂きました。
12	2	近隣の方から電話があり、自然観察ゾーンで電動キックボードを乗り回している人がいるとの連絡あり。	急いで自然観察ゾーンに行きましたが既にいませんでした。
12	5	犬の散歩をされていた方から「この公園にドッグランが出来たら嬉しいな」と要望がありました。	要望として市に報告いたします。
12	20	東京農工大学の生徒様よりアズマヒキガエルの調査を公園で実施したいとの要望がありました。	南部公園緑地事務所へ連絡。調査許可を頂きました。

事件・事故・災害対応報告

(事業報告書様式7)

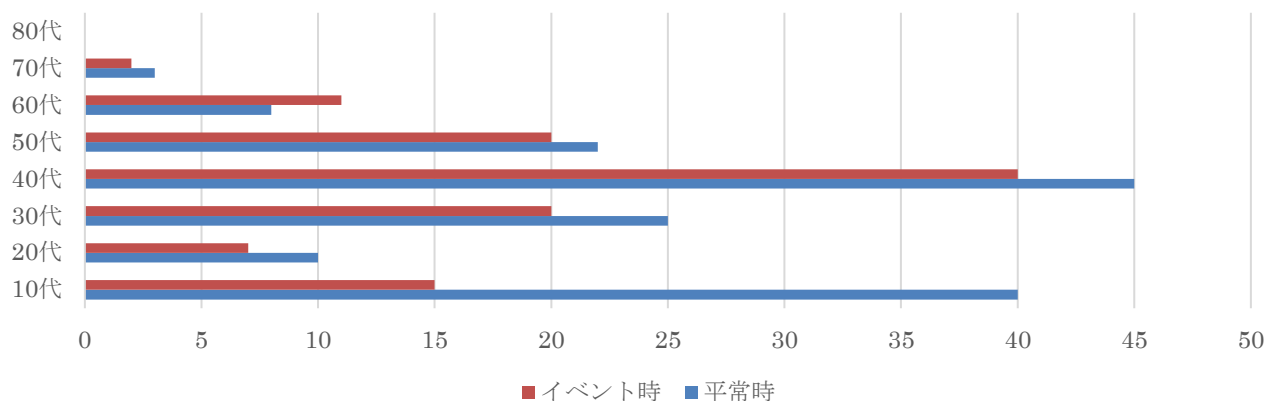
月	日	内 容	対 応
4	30	夕方、29日から駐車場に止めてあった車を不審に思い車の中を確認。運転席で横になっている男性を発見した。車の窓縁を白いテープで目張りしていた。	消防署、警察署に連絡。車内を確認して男性が亡くなっていることを確認。南部公園緑地事務所に連絡。

利用者アンケート結果

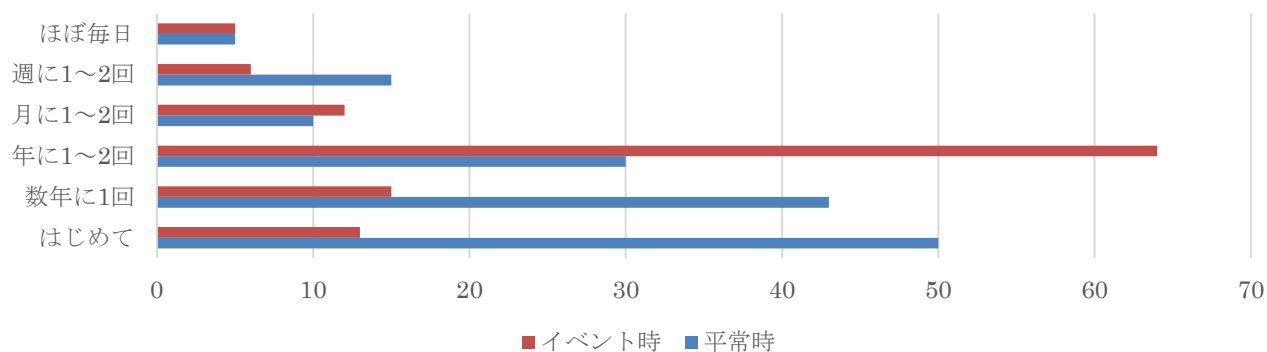
実施期間 平常時：通年 イベント時：適宜

回収枚数 平常時：153 枚 イベント時：115 枚 計 268 枚

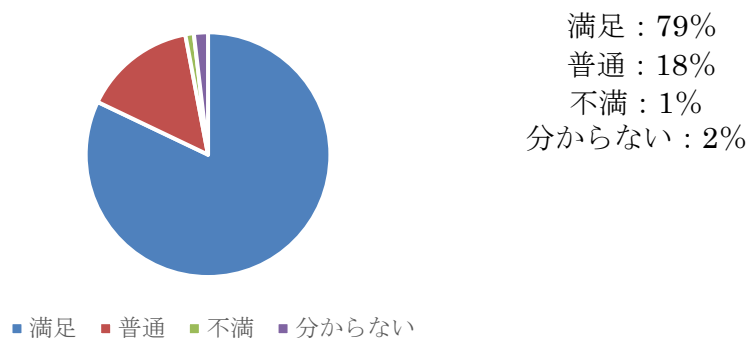
年代別回答者数



利用頻度数



満足度



【主な意見・対応】

- ・管理が素晴らしい。毎年ホタルの時期が楽しみ。
- ・子供向けイベントを増やしてほしい。対応：プレイパークやザリガニ釣り、昆虫観察会を実施。
- ・生物に富んでいて、いつ来ても楽しい。レストハウスにたくさん展示があるのがいい。

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2023/4/19	刈払機講習	3名	点検整備、取扱いの注意点を学んだ。
2	2023/5/26	普通救命救急	2名	応急手当の方法、AEDの使用方法を学んだ。
3	2023/6/1	公園樹木点検研修	1名	樹勢、樹形の良し悪しや点検方法を学んだ。
4	2023/6/19	施設者向け出前研修	1名	施設内の点検方法を学んだ。
5	2023/6/22	シックハウス研修	1名	シックハウス症候群を防止する具体的取組方法を学んだ。
6	2023/8/1	熱中症予防研修	12名	熱中症の予防対策方法、応急措置方法を学んだ。
7	2023/9/29	インボイス研修	12名	インボイス対応について学んだ。
8	2023/11/2	「横浜の公園150年とこれから」講演会	1名	横浜の公園の歴史やこれからの取組について学んだ。
9	2023/11/30	人権啓発講演会	1名	企業に求められる人権や取組について学んだ。
10	2024/1/17	建築環境講習	1名	省エネ基準適合義務化に向けた講習を受講。
11	2024/1/27	防災訓練	10名	救命救急、消火器訓練等を実施。
12	2024/2/8	個人情報保護・接遇研修	9名	個人情報保護に関する法的知識や接遇の基本的マナーを学んだ。
13	2024/2/21	障がい者理解研修	11名	障がい者全般の知識や障がい者差別について学んだ。

(事業報告書様式 9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
ノルディックウォーキング	自然豊かな散策路を楽しみながら、運動効果をより高める健康プログラムを提供。	計 133 名	月 1 回(夏季除く)
屋内展示	ショーケース内にハチの巣、昆虫、蝶の標本、木の年輪など園内の生き物、森や山頂に行かないと見られない物を展示し、障がい者や身体的に移動が困難な方でも楽しめるように設置。	—	通年
ホタル観賞会	小菅ヶ谷北公園に生息するゲンジボタル・ヘイケボタルを鑑賞。	約 200 名	6 月
昆虫採集会	自然観察・生き物観察を通じて、園内の生物多様性の重要性を知ってもらう。	16 名	7 月
ザリガニ釣り	保全管理目的で行う旨を説明し、ザリガニ釣りを実施。	11 名	6 月
緑育	近隣の小学校を対象に、緑の大切さ等、様々な事についての授業を行い、どんぐりの苗木を植える体験を実施。	77 名	11 月

プレイパーク	子供たちに要望のある遊び場の提供として、自主性や冒険心を育むプレイパークを開催	約 40 名	11 月
季節行事の飾り付け	門松・七夕・ハロウィン・クリスマスといった四季に合わせた園内の飾り付けを行う。	—	7、10、12 月
緑のカーテン設置	管理棟建築物の夏の温度上昇抑制を図るため設置	—	7、8 月
ミストシャワーの設置	夏の公園利用者への熱中症防止対策の一環としてミストシャワーの設置。	—	7、8 月
物販コーナーの設置	園内で育てたお米やシイタケ、タケノコ、野菜等を管理棟脇にて販売。	—	適宜
保育園児の絵の展示	近隣保育園の園児が描いた絵をレストハウスに展示。	—	5、6 月
自然観察会	動植物の観察や園内ガイドを実施。	14 名	10.12 月
楽しく遊ぶ SDGs	かるたを使用して楽しく SDGs について学ぶ。近隣の小学生と実施。	6 名	1 月
自然体験会(稲刈り)	近隣の支援学校の生徒と稲刈り体験を行った。	2 名	10 月

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
愛犬のしつけ教室	専門講師による犬のしつけ教室	計 16 名	5.10 月	40,000 円	8,000 円
お茶摘み体験	里山体験教室として、茶摘み・製茶の仕方を体験してもらう。	計 20 名	4 月	100,000 円	6,000 円
各種工作教室	ハロウィンかぼちゃ、積み木作り、ミニ門松作り教室を開催	計 36 名	5.10.12 月	380,000 円	13,000 円
シイタケの菌打ち体験	園内の伐採木等を利用したシイタケの菌打ち体験を実施。	10 名	2 月	45,000 円	5,000 円
アウトドア教室	アウトドアの基本的知識を学びながらタープの張り方、火の起こし方などを体験。	2 名	10 月	25,000 円	1,000 円
合計				590,000 円	33,000 円

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社及び金額	年回数	実施月日
警備	管理棟機械警備 防犯監視カメラ	セコム	通年	通年
植栽・生態モニタリング	保全管理計画に 基づく調査	日環研	年5回程度	3・5・ 7・10・ 1月
電気点検	電気設備の 定期点検・保守	協栄電機	年2回 不具合 発生時 随時	2・8月
ごみ処理	ごみの回収	滝田商会	通年	毎週
植栽・芝生管理	園内の植栽管理、 利用拠点管理	持田造園土木、ニホン ターフメンテナンス	通年	都度
経理	毎月の収支、 決算時の税務処理	河合会計事務所	通年	毎月
研修・ISO管理	職員研修・ISO管 理	SHINSEI, インターテック サーティフィケーショ ン	適時	適時

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
収入の部						
指定管理料	36,115,654		36,115,654	36,115,654	0	
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業収入	100,000		100,000	33,000	67,000	
雑収入	0		0	0	0	
その他雑入	100,000		100,000	160,700	-60,700	
収入合計(a)	36,315,654	0	36,315,654	36,309,354	6,300	

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
支出の部						
人件費	15,813,558	0	15,813,558	15,050,996	762,562	
給与・賃金	13,262,400		13,262,400	13,384,576	-122,176	
社会保険料	672,000		672,000	660,000	12,000	
通勤手当	1,799,158		1,799,158	988,820	810,338	
福利厚生費	80,000		80,000	17,600	62,400	
勤労者福祉共催掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,621,976	0	2,621,976	2,426,624	195,352	
旅費	46,000		46,000	24,713	21,287	
消耗品費	575,000		575,000	438,487	136,513	
会議賄い費	80,000		80,000	142,693	-62,693	
印刷製本費	170,000		170,000	170,000	0	
通信運搬費	270,000		270,000	210,222	59,778	
使用料及び賃借料	17,856	0	17,856	17,856	0	
（横浜市への支払い分）	17,856		17,856	17,856	0	
（その他）	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	119,978	-19,978	
保険料	130,000		130,000	109,520	20,480	
振込手数料	66,000		66,000	70,840	-4,840	
リース料	177,120		177,120	190,080	-12,960	
手数料	440,000		440,000	440,000	0	
その他事務費	550,000		550,000	492,235	57,765	
自主事業費	1,800,000		1,800,000	2,011,372	-211,372	
管理費	8,470,000		8,470,000	8,169,743	300,257	
光熱水費合計	1,690,000	0	1,690,000	1,406,898	283,102	
光熱費（電気）	1,600,000		1,600,000	1,338,585	261,415	
光熱費（ガス）	70,000		70,000	48,154	21,846	
光熱費（水道）	12,000		12,000	11,755	245	
光熱費（下水道）	8,000		8,000	8,404	-404	
清掃費	540,000		540,000	238,039	301,961	
修繕費	2,000,000		2,000,000	1,706,500	293,500	
機械警備費	270,000		270,000	264,000	6,000	
公園及び公園施設設備保全費	3,970,000	0	3,970,000	4,554,306	-584,306	
施設（建物）・設備保守	430,000		430,000	0	430,000	
園地管理費	3,500,000		3,500,000	4,550,263	-1,050,263	
その他保全費	40,000		40,000	4,043	35,957	
公租公課	2,510,000	0	2,510,000	2,490,000	20,000	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	2,500,000		2,500,000	2,490,000	10,000	
その他公租公課	10,000		10,000	0	10,000	
事務経費（本部分）	4,500,000		4,500,000	4,450,000	50,000	
雑費	500,000		500,000	1,056,613	-556,613	
支出合計(b)	36,215,534	0	36,215,534	35,655,348	560,186	
差引(a-b)	100,120	0	100,120	654,006	-553,886	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計(c)	10,650,000		10,650,000	11,502,815	-852,815	
設置管理許可支出合計(d)	9,321,080		9,321,080	10,007,408	-686,328	
差引(C-d)	1,328,920	0	1,328,920	1,495,407	-166,487	

今年度の収支報告

- ・物価高による支出の上昇を抑える為、可能な限り光熱水費の節約を実施。
- ・現地収穫物の充実化を行い、販売を強化した。
- ・植栽管理や、イベントの企画・運営（講師等）など、内製化による対応を極力行い、外部委託費の節減に努めた。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (事業計画書様式 2：運営業務の実施計画・取組)	・里山体験プログラム 2 回以上 ・インクルーシブ自然体験会 1 回 ・希少動植物育成の為のきめ細かな管理 ・来園者目線を重視した各種点検と巡視	・里山体験プログラム 3 回実施・希少動植物に配慮した管理を実施 ・来園者目線を重視した点検実施。	○	市内、近隣住民だけでなく、県外からも里山体験プログラムの申し込みが増え、実施意義を見出せている。今後も色々な方に体験していただき、里山理解を深めていく。
業務運営 2 (事業計画書様式 2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	・常駐 3 名体制の管理 ・来園者対応に関わる研修 1 回 ・現場スタッフによる定例ミーティング月 1 回 ・災害時等の緊急時対応の確認 1 回	・常駐 3 名体制実施。・現場スタッフによる定例ミーティング月 1 回実施。・災害時対応に関わる研修 1 回実施・来園者対応に関わる研修 1 回実施	○	現場スタッフや本部で意見交換や情報共有を今後も継続し、円滑に公園管理ができる体制を図る。
業務運営 3 (事業計画書様式 3：利用者サービスの向上・利用促進策)	・動植物の屋内展示 3 種類以上 ・工作教室の開催 2 回 ・夏季のミストシャワー実施 ・アウトドアに関連したイベント 1 回	・屋内展示 10 種展示 ・工作教室 3 回実施 ・アウトドア関連のイベント 1 回実施 ・ミストシャワー実施	○	徐々に屋内展示の種類が増え、とても好評である。ゆくゆくは自然観察会などに絡めて屋内展示の有効活用を図る。

業務運営4 (事業計画書 様式3: 広報・プロモーションの取組)	・HPの段階的なリニューアルを実施・公園たよりの発行月1回・パンフレットの配布強化・WEB発信の充実月12回	・HPのリニューアル実施・公園たよりの発行月1回実施	○	SNS 発信の強化及び、発信回数の充実化を目指す。
業務運営5 (事業計画書 様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・近隣自治会との意見交換会1回・稲作体験プログラムの企画、募集・地元小学生による植樹1回・地域内の避難ルートマップの作成、周知	・近隣自治会との意見交換実施・稲作体験プログラムの募集実施・小学生による植樹1回実施	○	特別支援学校の生徒との稲作体験や東京農工大生徒との共同カエル調査を実施できた。今後は市民花壇の設置を検討する。
(事業計画書 様式3: 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	・近隣小学校生徒向けに緑育の実施1回・新規親子向けイベントの実施1回・インクルーシブ遊具の導入(働きかけ)・公園スタッフの市民、近隣住民優先雇用	・緑育の実施1回・新規親子向けイベント1回実施・インクルーシブ遊具の導入(働きかけ)実施	○	インクルーシブ遊具をうまく利用したイベントを各種検討していく。
業務運営7 (事業計画書 様式3: 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・生物や自然に関するイベント1回・市内中小企業優先発注100%・希少動植物の保護育成に努める。・外来生物の駆除体験(ザリガニ釣り)1回	・生き物や自然に関するイベント4回実施・市内中小企業優先発注100%達成・ザリガニ釣り1回実施	○	生物や自然に対する理解や学びを広めていく活動を今後も行う。
業務運営8 (事業計画書 様式4: 公園の魅力を高める施設保全・管理)	・ホタル生息地の水位管理や時期を捉えた草刈の実施・本部によるモニタリング調査月1回・公園職員によるモニタリング調査の実施・富士山が見える展望広場の効果的な草地管理の実施	・ホタルや生物に配慮した草刈を実施・本部、職員モニタリング規定回数実施・展望広場の効果的な草地管理実施	○	横浜市の合同モニタリング結果を基に、様々な変化を実行していく。

業務運営 9 (事業計画書 様式 4 : 施設 (建物等)、設 備 の 維 持 管 理 、 修 繕 計 画)	・施設管理者点検 1 回 ・トイレの点検 1 日 2 回 ・保全管理計画 に沿った維持管理の 徹底 ・長期修繕計画 を基にした施設点検 1 回	・施設管理者点検実施 ・トイレ点検 実施 ・長期修繕計画を基にした施 設点検実施	○	開園から 10 年が経 ち、老朽化が目立 つ箇所もある為、そ れを踏まえた修繕 計画を作成する。
業務運営 10 (事業計画書 様式 4 : 樹 木、植栽等の 管理)	・樹木医による定期巡 視 4 回 ・園路沿いの 草刈、枯れ枝、危険木 の処理を適宜実施 ・ 希少植物の個体数管 理(数の記録)1 回 ・障 がい者団体と連携した 草花のプランター管理	・樹木医による定期巡視 4 回実施 ・ 枯れ枝、危険木の処理適宜実施 ・ 障がい者団体と連携した草花のプラ ンター管理実施	○	今後も枯れ枝や危 険木など注意して 確認していく。
業務運営 11 (事業計画書 様式 4 : 巡 視・清掃)	・ハザードマップの更 新 1 回 ・毎日の定期 巡視の実施 ・台風な どの災害前後の臨時 巡視の実施(適宜) ・レ ストハウスのテーブル 等のアルコール消毒 1 日 2 回	・ハザードマップの更新 1 回実施 ・ 毎日の巡視実施 ・災害前後の臨時 巡視実施 ・レストハウスのアルコー ル消毒毎日実施	○	巡視時に各種不具 合や問題点など注 意して確認し、簡易 修繕等は速やかに 実施する。
収支 (事業計画書 様式 7 : 収入 確保、経費節 減策)	・伐採木等を利用した 玩具作り 1 回 ・人材育 成や修繕等の内製化 により、コスト削減を 図る ・物販の強化、種 類の充実化 ・光熱水費 のデータ共有及び チェック月 1 回	・伐採木等を利用した玩具作り 1 回 実施 ・修繕の内製化 10 回実施 ・ 光熱水費のチェック月 1 回実施	○	物価の上昇により、 コスト削減が難しく なっているが、無駄 を抑え、できる範囲 内での節減を行う。